

(平成29年6月作成)

事務事業評価シート

事務事業名	吊天井等落下防止対策事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	教育総務室	内匠 勝也	

(H.29)No.	4303	(H.28)No.	4303
-----------	------	-----------	------

会計区分	事業コード	480804
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	中学校耐震改修事業	
項 中学校費	(小事業名)	
目 中学校管理費	吊天井等落下防止対策事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	1	生きる力を育む教育の推進
	施策	1	学校教育
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
地震発生時の生徒の安全の保持及び地域住民を含めた避難所機能を確保します。
事業内容
大規模空間(床面積200㎡以上又は、天井高6m以上)において吊天井のある施設について、地震により吊天井が落下する危険性が極めて高いことから、落下防止対策として吊天井を撤去します。 【H26-27対策施設(※校舎・屋体耐震改修時の施工)】 ・赤目中格技場(H27)、桔梗が丘中格技場(H26完了)、北中学(H27) 【H27-H28対策施設】・名張中学校屋内運動場(アリーナ・卓球場・格技場)・南中学校格技場

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)		H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	【H28工事費用】※繰越明許 ・名張中学校屋内運動場(アリーナ・卓球場・格技場) ・南中学校格技場					

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費	34,987千円						
内訳(千円)							
国・県支出金	3,915						
地方債	6,500						
その他()							
一般財源	24,572	0	0	0	0	0	0
人工数							
職員	0.24人						
臨時職員等	0.02人						
②概算人件費	1,834千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	36,821千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度(取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
吊天井等落下防止対策の中で、大規模空間(床面積200㎡以上又は、天井高6m以上)は、地震により吊天井が落下する危険性が極めて高いことから、早急に対応するよう国から指示が出されました。これを受け、避難所としての機能確保、地震発生時の生徒の安全確保を図るため、平成26・27年度の耐震事業に盛り込み取組を進めました。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
小中学校施設(校舎・屋内運動場)の耐震化は、平成28年度に完了しました。 今後は「(仮称)名張市学校施設長寿命化計画」を策定し、計画的な施設整備、維持管理を進めます。	